

世田谷区八幡山 本会敷地における放射能問題について（第4報）

平成23年12月16日
全国農業協同組合中央会

高い放射線量が検出された2地点（食品館玄関付近、都道歩道側付近）については、10月下旬以降、専門業者により、除去作業が行われ、主要な線源については既に回収されております。

しかし、都道側付近では、小さな線源が点在しており、順次これらの回収を進めておりますが、一部土壌汚染もあることから、周辺環境へ影響を与えないようクリーンハウスを設置し慎重に作業をすすめております。

また、敷地内には上記2地点以外にも、十数か所で通常よりも高い放射線量が確認されておりますが、これらの除去にあたっては、細かな線源・土壌汚染を確認しつつ慎重に作業をすすめる必要があることから、作業の長期化が避けられない見込みです。

こうしたことから、都道側付近以外の地点の除去作業は来年1月以降にならざるを得ない状況ですが、これらの地点についても、土のう等で応急措置を実施しており、通常線量レベルとしています。今後の作業予定については随時報告してまいります。

近隣の皆様には、ご迷惑ご心配をおかけしておりますが、可能な限り迅速に作業をすすめるよう、関係者と協力しとり進めておりますので、引き続きご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上